

AGEsセンサ 本体仕様	型番	RQ1301 (RQ-AG01J)		
	ソフトウェア形名	RQ-1201J	RQ-1101J	
	入出力端子	DC入力端子	×1	
		USB	2.0(タイプB)×1	
	Bluetooth®※2	Bluetooth®規格Ver3.0+EDR		
	外形寸法	幅196mm×奥行285mm×高さ67mm		
	質量	約775g		
	電源	AC100V 50/60Hz		
	消費電力	2.2W		
	環境条件	使用温度	10~40°C、30%~80%RH (ただし、結露しないこと)	
		保管温度	-10~55°C、30%~95%RH (ただし、結露しないこと)	
	測定光源	発光ダイオード		
	照度条件	5000lx以下※3		
設置場所	直射日光、粉塵、振動、水、温度変化は避ける			

AGEsセンサ 周辺機器セット (オプション品)	型番	RQ-Z008	—
	内容	タブレット (TW2A-E9LT/ODS) ※1 感熱紙プリンター (TM-m10/EPSON) QRコードリーダー (QK30-U (USB)/DENSOWAVE)	—

主な機能	AGEs測定	○	○
	同年代5段階評価	○	×
	同年代ランキング表示	○	×
	履歴表示	○	×
	スコア増幅判定表示	○	×
	簡易アドバイス閲覧	○	×
	印刷	測定レシート	A4
	操作画面への任意 動画、画像設定	○	×
	レシートへの 任意設定画像設定	○	×
	ID入力	×	○
	データ保存	× (測定レシート内に記録)	○ (PC内にデータ保存)
	データ出力	×	○ (CSV形式で出力)

※1 AGEsセンサ周辺機器セットRQ-Z008として購入された場合、タブレットにはRQ-1201J(店舗向けソフトウェア)と各種ドライバがインストールされています。※2 本機と接続する機器の通信推奨範囲は、2~3mです。ただし、接続する機器の性能、設置場所、遮へい物の材質、周囲の電波や温度による影響やデータ転送速度など、使用環境によっては通信距離が短くなったり、通信できなくなったりする場合があります。※3 屋内の直射日光が当たらない環境でお使いください。屋内でも、窓際などの直射日光が当たる環境または、日光の影響を強く受けやすい環境、スポットライト下など、照射強度が高いもしくは変動が起きている環境ではお使いいただけません。

商標について ●Bluetooth®は、米国 Bluetooth Sig. Inc. の登録商標であり、エア・ウォーター・バイオデザイン株式会社はライセンスにもとづき使用しています。  
●その他、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

#### この製品は医療機器ではありません

この製品で測定した結果を治療、診断などの医療行為に用いることはできません。測定結果に関係なく病気などの不安がある場合には医師の診断を受けてください。

生活習慣チェックの新常識へ

## 最終糖化産物 (AGEs) 測定機



このリーフレットに関するお問い合わせ

☎ 03-6666-3508 | 受付時間 | 月曜日~金曜日(9:00~17:40)  
※土曜日・日曜日・祝日など弊社休日を除く

**エア・ウォーター・バイオデザイン株式会社**

本社 〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町3番50号 エア・ウォーター健都  
東京事業所 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目18番19号 UD神谷ビル9階  
URL: https://www.awbio.co.jp/

I. 4.1 (2023年9月現在)

# 健康・美容の分野で注目—AGEsとは

エージーイー

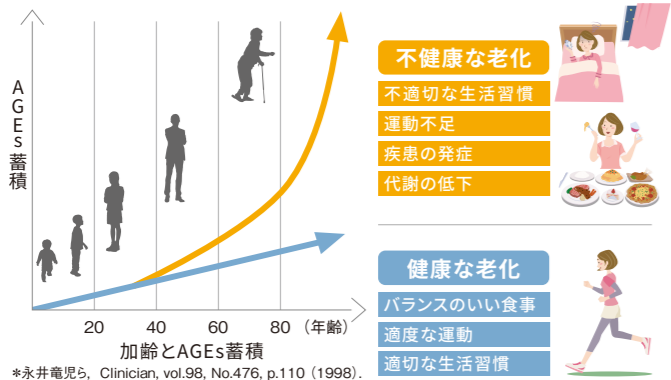
## AGEsとは...?

食事などで過剰に摂取した糖とヒトのカラダを主に構成しているタンパク質が結びつくことで体内に生成される老化物質で、最終糖化産物(Advanced Glycation Endproducts)<sup>※1</sup>と呼ばれています。ヒトの加齢現象や健康に関わる物質として、近年研究が進んでいます。肌、血管、骨なども主にタンパク質からできており、このタンパク質が糖と結びついて、糖化が進むとタンパク質は本来の働きができなくなり、カラダの機能に様々な変化が生じます。



## AGEsスコアは「生活習慣の成績表」。

健康的な生活を送っている人は、加齢にともなうAGEsの蓄積はそれほど多くはありません(健康な老化)<sup>※2</sup>。しかし、不適切な食生活や生活習慣、運動不足などにより、AGEsの体内での蓄積は増加していきます(不健康な老化)<sup>※3-6</sup>。このため、AGEsは体内における「生活習慣のバイオマーカー」<sup>※7</sup>と言われ、そのAGEsスコアは、いわばその人の「生活習慣の成績表」と言えます。また、AGEsの蓄積が健康面や美容面での体内の生理現象にさまざまな悪影響を与えることも、近年明らかになっています<sup>※8-10</sup>。



\*永井竜児ら, Clinician, vol.98, No.476, p.110 (1998).

## AGEsを減らすには?

**適度な運動**

定期的な運動

筋力UP  
基礎代謝が増える

糖が消費されやすくなる

適度な運動で、AGEsを貯めにくい体づくり

**バランスの良い食生活**

糖質の摂取量  
糖質の多すぎる食習慣にならないよう気をつける

食べる順番  
野菜や海藻、キノコ類から食べる、ベジタブルファーストで、糖の吸収を穏やかに

野菜から!

**AGEsをケアする食品**

食物繊維  
野菜、海藻など

ビタミンB群  
豚肉、マグロなど

クエン酸  
グレープフルーツ、梅干しなど

## AGEsセンサ 製品概要

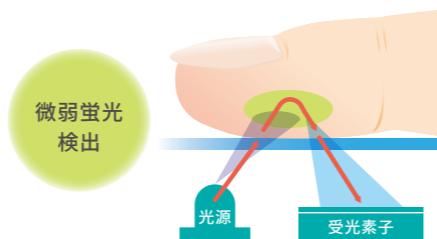
### 製品特長

- 測定者にやさしい光センシング測定**  
血液採取が不要なため、心理的な負担が少なく老若男女問わず簡単に測定いただけます。
- 測定精度と再現性を高める指先測定**  
指先の内側面にはメラニン蓄積がほとんどなく、太い血管もないことから、測定誤差を低減することができます。また、固定もしやすいため、同一箇所を測定しやすことができます。
- 測定者の負担を軽減する迅速測定<sup>※11</sup>**  
独自の光センシング技術と回路技術により、わずか数十秒の迅速な測定が可能です。



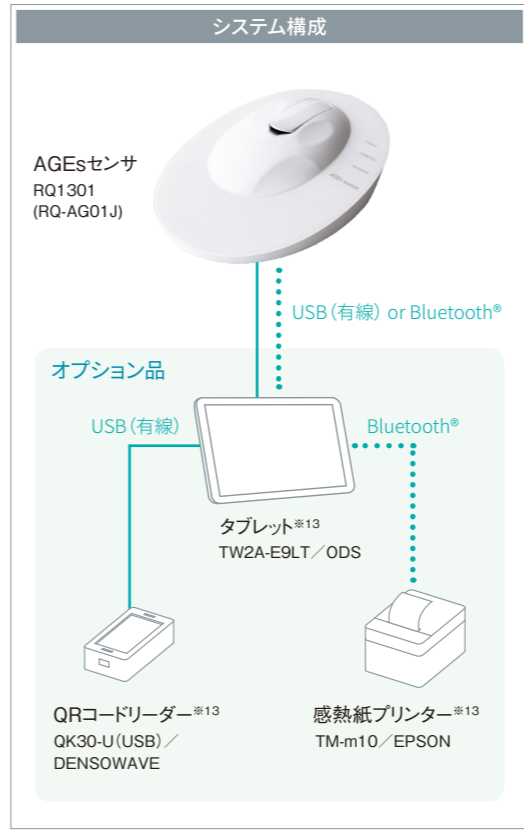
### 測定原理

AGEsのなかには、特定の光を照射すると蛍光を放つ性質を持っているものがあり、測定には、この性質を利用しています。この指先からの光(経皮蛍光)の量は、研究機関の血液分析により、血液中のMG-H1<sup>※12</sup>(AGEsの一種)との相関が確認されており、間接的にカラダの中に存在するAGEsを測定できます。指先には、経皮蛍光を測定する場合に問題となるメラニンがほとんど含まれないことから、肌の色や日焼けの影響が低い測定が可能です。



## LINE UP

### 店舗向け



測定結果は5段階評価や同世代と相対比較した順位で表示し、印字も可能



\*評価ラインは、人間ドック等の医療機関と連携して実施した臨床研究で収集した数百人規模のデータより算出をおこなっています。一般的な健康診断項目が基準内に入っている方を抽出し、基準ライン(B/C)を作成しています。

測定結果をレシートに印刷。QRコードで履歴の管理も可能

**AGEsスコア**  
0.44 a.u.

**評価**  
B

**ランキング**  
30位/100人中

AGEsの蓄積レベルを表します。AGEsの蓄積が多いほど、スコアは高く、蓄積が少ないほど、スコアは低くなります。

同年代と比較して、あなたの蓄積レベルを評価します。

同年代の(100人)中で、あなたのスコアが何位に相当するかを表します。AGEsスコアが低いほど順位が高くなります。

### 研究機関向け



測定データはIDによるタグ付けおよびCSV形式での保存が可能



測定結果の印字も可能<sup>※15</sup>

**AGEsスコア**  
0.46

AGEsの蓄積レベルを表します。AGEsの蓄積が多いほど、スコアは高く、蓄積が少ないほど、スコアは低くなります。



※1 Nagai R, et al., Biochem Soc Trans. 31,1438-1440(2003). ※2 John A, et al., Biochemistry,30, 1205-1210(1991). ※3 Nagai R, et al., Clinician, vol.98, p.110(1998) ※4 Buongiorno AM, et al., J Endocrinol Invest.31,558-562 (2008). ※5 Beisswenger P J, et al., J Clin Invest.92, 212-217(1993). ※6 Sakata N, et al., Atherosclerosis. 142, 67-77 (1999). ※7 Nagai R, et al., J Clin Biochem Nutr. 55,1-6(2014). ※8 Kume S, et al., Am J Pathol. 147, 3, 654-667(1995). ※9 Nagai R, et al., J Clin Biochem Nutr. 55, 1-6(2014). ※10 Dyer DG, et al., J Clin Invest. 91, 2463-2469(1993). ※11 血液採取によって測定した場合との比較 ※12 MG-H1 : Nδ-(5-hydro-5-methyl-4-imidazolone-2-yl)-ornithine ※13 AGEsセンサとAGEsセンサ周辺機器セット(タブレット、感熱紙プリンター、QRコードリーダー)は別売です。また周辺機器セット品以外を接続される場合、機種によっては適合しない場合があります。 ※14 すべての外部PC、プリンターなどの動作を保証するものではありません。機種によっては適合しない場合があります。 ※15 印字にはプリンターが必要です。